

広報

もりやま

毎月1・15日発行



ピックアップ

子ども家庭センター
「子どもなんでも相談窓口」を開設
市役所の業務一覧
10・11面
2面

北部図書館で「紙ひこうき大さくせん」を開催。子どもたちが思い思いに紙ひこうきをつくり飛ばしました

守山市公式SNS
市政情報や緊急災害情報、イベント情報など、さまざまな情報を発信しています



X



Instagram

わたSHIGA輝く 国スポ・障スポ2025
国スポ 開催まで 531日
障スポ 開催まで 558日

守山市自治振興表彰

スポーツ分野において優れた功績を挙げた人を紹介します(順不同、敬称略)。

- ・守山市グラウンド・ゴルフ協会会長などとして多年にわたり尽力
小林 靖雄
- ・守山市スポーツ協会役員、守山市水泳連盟会長として多年にわたり尽力
西村 省司
- ・守山市スポーツ協会役員、守山市柔道連盟の指導者として多年にわたり尽力
平田 忠之
- ・守山市スポーツ拳法スポーツ少年団の指導者として多年にわたり尽力
川上 貴史
- ・守山物部スポーツクラブ役員として多年にわたり尽力
竹内 人志、西村 敬、南 敏嗣
- ・小津クラブ役員として多年にわたり尽力
武藤 幸弘、杉江 尊幸、崎谷 志津子

岡スポーツ振興課

☎(582)1169 FAX(582)0539

選挙管理委員会の委員長などが決定

選挙管理委員会委員の任期満了に伴い、市議会3月定例会議の選挙で4人の委員を決定しました。それに伴い、選挙管理委員会では、委員長、委員長職務代理者を選出しました。任期は令和6年3月25日から4年間です。

- ・委員長
奥村 正綱さん(木浜町)
- ・委員長職務代理者
石原 紀代子さん(服部町)
- ・委員
石原 和成さん(荒見町)
中西 八重子さん(赤野井町)

岡選挙管理委員会

☎・☎(582)1111 FAX(582)0539

こども家庭センター「こどもなんでも相談窓口」を開設

妊娠期から子育て期まで一体的な相談支援を行う、こども家庭センターを開設しました。

市役所 2階 こども家庭センターの「こどもなんでも相談窓口」では、専門職員が子育てや家庭などの相談を受け付け、よりよい解決策が見つかるよう、ともに考え、適切な機関と連携し、支援します。

電話相談も可能です。一人で悩まず、気軽に相談してください。

.....こんなことに悩んでいませんか.....

妊娠・出産

- ・初めての妊娠・出産で不安
- ・なんとなく気分が落ち込む



子育て

- ・泣きやまない
- ・子どもにどう接していいかわからない
- ・順調に発育しているか心配
- ・まわりに助けてくれる人がいない



家庭

- ・子どもが何をしているかわからない
- ・家族のことで悩みがある
- ・友達のことを相談したい

お子さんからの相談も受け付けます。



岡こども家庭センター ☎(582)1159(子育て応援室) FAX(582)1138

スポーツ振興課からお知らせ 春のフリーマーケット× ファミリーウォークラリー

文化体育振興事業団による恒例のフリーマーケットを開催します。同時開催のファミリーウォークラリーでは、すべてのポイントでミッションをクリアした人に景品をプレゼントします。

時 4月27日(土)午前9時30分～午後2時

※ファミリーウォークラリー

受付：午後1時30分まで

※雨天中止

所 市民運動公園 特設会場(市民球場周辺)



所 市民体育館

☎・📠(583)5354 📠(583)5853

埋蔵文化財センター 春季講演会

およそ3,000年前に伝わった稲作を契機に、日本列島では国づくりが始まり、今日まで米を中心とした伝統文化が継承されています。

春季講演会では、弥生時代から続く稲作文化を学びます。

時 5月18日(土)午後2時～

内 米と人の関係史

～弥生からつづく稲作文化を探る～

講師 尾 裕介さん(県立琵琶湖博物館 主任学芸員)

定 80人

申 5月17日(金)までに電

話で下記へ申し込み。



所・問 埋蔵文化財センター

☎・📠・📠(585)4397

家族や友達と 環境センター見学& リサイクル体験

時 4月29日(月・祝)午前10時～正午

所 もりやまエコパーク環境センター

内 環境センターを見学し、ペットボトルリサイクルを体験しよう

対 小学生以上(小学3年生以下は保護者同伴要)

定 20人

持 筆記用具

申 4月26日(金)までに電話で下記へ申し込み。



問 環境政策課

☎(584)4691 📠(584)4818

「YANMAR CUP」 守山市親子セーリング競技 観戦ツアー

琵琶湖で開催されるヨットレースを、チャーター船に乗船し、観戦しませんか。

時 5月26日(日)午前10時～正午(受付：午前9時～)

所 YANMAR SUNSET MARINA(水保町1380)

対 市内在住の親子

定 30人程度(1組最大5人まで)

※応募多数の場合は抽選

申 5月8日(水)までに市ホームページから申し込み。



問 スポーツ振興課

☎(582)1169 📠(582)0539



ホームページ

市民提案型まちづくり支援事業の提案団体募集 & 説明会

☎市民協働課(市民交流センター内) ☎(582)1149 ☎(583)4654

✉shiminkyoudou@city.moriyama.lg.jp

まちづくり活動の提案を審査し、採択したものに対して経費の一部を助成します。応募には、条件がありますので必ず募集要項をご覧ください。募集要項は、市民協働課に設置または市ホームページからダウンロード可能です。



ホームページ

対象事業と助成限度額

- ①チャレンジ応援事業(限度額3万円)……自由なテーマで提案した社会的または地域的課題の解決に資する事業。
- ②地域貢献事業(限度額15万円)……市民公益活動団体のもつ知識・経験を活かした活動により社会的または地域的な課題の解決に資する事業。
- ③自立事業化前提型事業(限度額50万円)……地域が抱える課題をサービスの受け手から対価を徴収する方法により解決する事業。

対象団体 ボランティア団体、NPOなどの市民公益活動団体、自治会(③の自立事業化前提型事業のみ)

①は4月22日(月)～11月22日(金)にメールまたは直接、市民協働課(市民交流センター内)へ申し込み。年4回、各締め切りごとに受け付け[初回は5月24日(金)まで]。予算に達し次第終了します。

②③は4月22日(月)～5月31日(金)にメールまたは直接、市民協働課(市民交流センター内)へ申し込み。

審査方法 ①は書類審査のみ。

②③は書類審査および公開プレゼンテーション[6月30日(日)]。

説明会 時4月26日(金)午後6時30分～、4月27日(土)午前10時～ 市民交流センター

市民協働課からお知らせ

米国ミシガン州エイドリアン市への友好親善使節団員を募集

☎市国際交流協会 ☎・☎(583)4653(平日午前9時～午後4時30分)

本市の姉妹都市であるアメリカ合衆国ミシガン州エイドリアン市を訪問する「滋賀県ミシガン州友好親善使節団」の団員を募集します。県の使節団として、ホームステイや生活体験などを通じて社会や文化を理解し交流を図ることができる、観光旅行とは一味違う旅をしてみませんか。

派遣期間 9月5日(木)～12日(木)の8日間

訪問都市 ミシガン州(エイドリアン市では、ホームステイ4泊5日)

対以下のすべてを満たす人

- ・市内在住の18歳以上または、県内在住で市内在勤・在学の18歳以上(高校生は除く)
- ・健康でホームステイや宿泊などが一人で可能
- ・団体行動に協調でき、規律を順守できる

※70歳以上は参加に支障がないと判断できる医師の診断書が必要

定40人(応募多数の場合は選考)

¥43万円程度(県・市ともに補助なし)

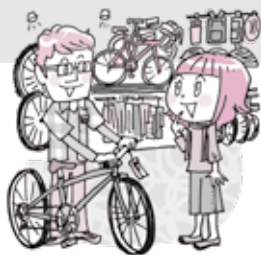
申5月15日(水)までに申込用紙を上記へ提出。

他申込用紙は上記に設置または市国際交流協会ホームページからダウンロード可。



ホームページ





自転車購入を補助します

問商工観光課 ☎・有(582)1131 FAX(582)6947

4月1日以降に市内登録店舗で自転車を購入した場合に、補助を行います。登録店舗や必要書類など詳しくは、市ホームページをご覧ください。どうか、上記へお問い合わせください。



個人向け補助金

補助対象自転車	規格	補助金額(率)	条件
幼児同乗用自転車	(一社)自転車協会が定める「自転車協会認証」対象の自転車で、幼児が同乗できる座席を装備しているもの	上限7,500円 (20%)	申請時に6歳未満の幼児と同居
普通自転車	三輪自転車または(一社)自転車協会認証対象の自転車 ※シティサイクル自転車(ママチャリ)		申請時に50歳以上
電動アシスト自転車	道路交通法施行規則(昭和35年総理府令第60号)第1条の3に定める基準を備えたもの	上限15,000円 (20%)	—
スポーツ用自転車	日本産業規格(JIS)D9111:2016の ・一般用自転車(スポーティ車)に分類されるもの ・スポーツ専用自転車に分類されるもの		購入費用75,000円以上

甲市内登録店舗で購入後、5月1日(水)から直接、上記へ申し込み(予算に達し次第終了します)。

他・市内に本社・店舗などを置く事業者向け自転車購入補助金申請も、同時に受付開始します。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

- すべての自転車利用者のヘルメット着用が努力義務となっています。車種を問わずヘルメットの着用に努めてください。



事業者向け補助金

新婚生活を応援します

問企画政策課 ☎・有(582)1162 FAX(582)0539

経済的理由で結婚に踏み出せない世帯を対象に、住居費、引っ越し費用およびリフォーム費用の一部を助成します。詳しくは、市ホームページをご覧ください。どうか、上記へお問い合わせください。

対下記のすべてに該当する世帯

- 申請時、夫婦の両方または一方の住民票の住所が、申請に係る住宅の住所(市内)である
- 令和6年1月1日～令和7年3月31日に婚姻届を提出し、受理されている
- 婚姻日現在、年齢が夫婦ともに39歳以下である
- 令和5年分の夫婦の合計所得金額を合算した金額が、500万円以下(令和6年5月31日までに交付申請した場合は、令和4年分の合計所得金額)
- 夫婦の両方または一方が日本国籍を有していないときは、出入国管理および難民認定法その他の法令の規定に基づき、日本国の永住権を有していること
- 過去にこの補助金を受けたことがない
- 夫婦のいずれも、市税などの滞納がない

補助対象経費(4月1日以降に発生した費用)

- 住居費：結婚を契機に市内で物件を新築・購入または賃借する費用(家賃、敷金、礼金など)
- 引っ越し費用：結婚を契機に市内の住宅へ引っ越しする際に、引っ越し業者または運送業者に支払った費用
- リフォーム費用：結婚を契機に市内の住宅をリフォームする際に要した費用のうち、住宅の機能の維持または向上を図るために行った修繕、増築、改築、設備更新などの工事費用

補助金額 1世帯当たり最大30万円

※夫婦ともに29歳以下で、2世代同居(新婚世帯とその親)の場合は最大60万円

甲上記へ申し込み(予算に達し次第終了します)。



ホームページ

令和6年度 スポーツ大会出場激励金

各種スポーツの国際大会、全国大会または滋賀県民スポーツ大会出場者に激励金を交付しています。
対市内在住(監督、コーチ、マネジャーは含まない)

交付金額

		県外開催	県内開催
国際大会		10,000円/人	
全国大会	団体	3,000円/人	2,000円/人
		上限30,000円/チーム	上限20,000円/チーム
	個人	3,000円/人	2,000円/人
県民スポーツ大会		—	1,000円/人

甲大会開催日の前日までに必要書類を下記へ提出。
 必要書類など詳しくは市ホームページをご覧ください。

他・日本スポーツ協会加盟競技団体の種目が対象。
 ただし、海外へ遠征する国際大会はそれ以外の種目も対象になります。
 ・交流・交歓・親善・レクリエーションなどが目的の大会は対象外です。
 ・ねんりんピックは長寿政策課(☎(584)5474)、日本中学校体育連盟が主催する全国大会は保健給食課(☎・☎(582)1143)へお問い合わせください。

関スポーツ振興課

☎(582)1169 FAX(582)0539



ホームページ

空き家活用推進補助金

空き家の利活用を推進するため、空き家を「公益性の高い施設」として改修を行う際の経費について補助を行い、地域コミュニティの活性化などを図っています。補助金の活用は、必ず工事着工前に事前協議が必要です。詳しくは、市ホームページをご覧ください。下記へお問い合わせください。

対下記のすべてを満たすこと

- ・空き家の所有者または賃借者であること
- ・市内の空き家を、次のいずれかに該当する公益性の高い施設として改修し、かつ10年以上の継続的利用が担保される施設とすること
 - ①地域活性化に資する観光交流施設
 - ②子育て支援または高齢者の居場所づくりに資する施設
 - ③自治会などの活動拠点または多世代交流施設
 - ④共同仕事場(複数の利用者が、各々の独立した仕事を共同で利用する場)に資する施設
 - ⑤①～④のいずれかに準ずると市長が認めるもの

限度額 400万円(補助率3分の2)

関企画政策課

☎・☎(582)1162 FAX(582)0539



ホームページ

BIWA-TEKUアプリで QUOカードPayをプレゼント

BIWA-TEKUアプリとは、モバイルスタンプラリーやバーチャルラリーへの参加、各種健診の受診情報などの登録でポイントを貯めることができる、スマートフォン向け健康推進アプリです。

このアプリで1,000ポイント以上獲得した人の中から、抽選で500人にQUOカードPayをプレゼントします。

対市内在住の19歳以上(40～74歳は、特定健康診査の受診が必要です)

応募方法・スケジュール

- ①12月末までにBIWA-TEKUアプリをダウンロードし、特定健診・がん検診・ウォーキングなどでポイント獲得
- ②令和7年1月にBIWA-TEKU賞品に応募
 ※応募の際は、メールアドレスを必ず記入してください。
- ③令和7年2月に賞品応募者の中から抽選
- ④令和7年3月に当選者のメールアドレスへQUOカードPayコードを送付
 ※当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。



健康推進アプリ「BIWA-TEKU」

関すこやか生活課

☎・☎(581)0201 FAX(582)1138

温泉等優待割引事業で 健康づくり

県内の温泉などの指定施設を利用の際に「ゆカード」を提示すると、割引サービスなどが受けられます。入浴による効果と温泉の効能で、健康の保持増進と心身の保養を図りましょう。

「ゆカード」の配布場所

国保年金課、各地区会館、駅前総合案内所

対国民健康保険加入者、後期高齢者医療制度加入者

他「ゆカード」の有効期限はありません。滋賀県保険者協議会に加入する県内医療保険者の被保険者にも「ゆカード」が発行されます。詳しくは、所属の医療保険者へお問い合わせください。



関国保年金課

☎・☎(582)1120 FAX(583)9738

守山市国民健康保険(国保)に加入している皆さまへ

人間ドック・脳ドック・骨密度検診の費用を助成

☎国保年金課 ☎・☎(582)1120 ☎(583)9738

事前申請制(済生会守山市民病院限定)

- ☑ 下記のすべてを満たす人
- ・受診日時点で、40～74歳
 - ・助成申請日時点で、守山市国保に1年以上継続して加入している
 - ・国保税の滞納世帯でない
 - ・申請日時点で、入院していない
 - ・令和6年度の特定健診を受けていない

助成金額

項目	助成金額
人間ドック	26,000円
脳ドック	20,000円
人間ドック・脳ドックセット	40,000円

☑ 済生会守山市民病院で受診予約後、国保証を持って国保年金課へ申請。後日、助成決定通知を送付します。受診当日は、通知と国保証を持って検査を受けてください。

※特定健診受診券の発送(4月下旬)以降に申請する場合は、特定健診受診券も持参

- ☑ 受け付けは令和7年3月末までですが、利用状況により、早期に受付終了する場合があります。
- ・令和7年3月末までに受診してください。検査内容によっては希望日に予約が取りにくい場合があるため、早めの予約をお勧めします。
 - ・検査内容・予約状況は、済生会守山市民病院へ直接お問い合わせください。

☎済生会守山市民病院

☎(582)5155 ☎(598)1255

事後申請制(受診医療機関は不問)

- ☑ 下記のすべてを満たす人
- ・受診日時点で、40～74歳
 - ・受診日時点で、守山市国保に加入している
 - ・国保税の滞納世帯でない
 - ・令和6年度の特定健診を受けていない(人間ドックの助成を受ける場合のみ)

助成金額

検査費用の3分の2(1,000円未満切り捨て)

※助成上限：人間ドック26,000円、脳ドック20,000円、人間ドック・脳ドックセット40,000円

☑ 医療機関で検査を受診後、令和7年3月末までに検査結果のすべて(写しでも可)、領収書(原本)、助成金の振込先口座が分かるもの、国保証を持って国保年金課へ申請。後日、助成決定通知を送付し、申し出口座へ助成金額を振り込みます。

※特定健診受診券の発送(4月下旬)以降に人間ドックの助成を申請する場合は、特定健診受診券も持参

- ☑ 令和6年4月以降受診分が対象です。
- ・人間ドックと脳ドックを別日程または別々の医療機関で受診した場合は、すべての検診結果をそろえて、一度にまとめて申請してください。
 - ・検査内容・予約状況は、受診する医療機関へ直接お問い合わせください。

骨密度検診(事前申請制・済生会守山市民病院限定)

- ☑ 下記のすべてを満たす人
- ・受診日時点で、守山市国保に加入している30～74歳の女性
 - ・国保税の滞納世帯でない
 - ・申請日時点で、入院していない

助成金額 4,000円(窓口負担額3,062円)

☑ 令和7年3月末までに済生会守山市民病院で受診予約後、国保証を持って国保年金課へ申請。利用状況により、早期に受付終了する場合があります。

注意事項

- ・助成は年1回。同じ年度内に事前申請と事後申請の両方の助成制度の利用はできません。
- ・人間ドックの助成と特定健診は、同じ年度内に両方の利用はできません。
- ・受診日に守山市国保の加入者でなくなったときは、助成できません(受診後に判明した場合、助成金を返還していただきます)。
- ・検査結果に基づき、保健指導や検査後の受診状況についてアンケートを行うことがあります。
- ・守山市国保以外の医療保険の加入者は、加入先の保険者へ確認してください。

令和6年度 人事異動の概要

☎ 閩人事課 ☎・有(582)1117 FAX(582)0539

令和6年度は、「つながりで切り拓く『守山の新時代!』」を基本方針に掲げ、第5次総合計画に掲げる50年先の『豊かな田園都市の実現』に向けて、待機児童や不登校などの喫緊の課題への対応に加え、子育て環境と子育て支援の充実など、「安心して子育てができる環境と支援体制の整備」に重点的に取り組むほか、守山の将来像や方向性を描く長期ビジョンの策定と合わせて、「JR守山駅周辺」、「市民交流ゾーン」、「湖岸エリア」と、エリアごとのあり方の議論や具体的検討など、「守山の将来のまちづくりに向けた検討」を進めます。

組織機構の見直し

●こども家庭センターの設置

「こども家庭部」に、相談支援に係る業務を行うため、新たに「こども家庭センター」を設置します。これまでの母子保健課や子育て応援室の機能に加え、新たに、妊娠届からの妊産婦支援や、支援を要する子ども・妊産婦などへのサポートプランの作成など、すべての妊産婦、子育て世帯、子どもへ一体的に相談支援を行う体制を整えます。

●教育支援センターの設置

これまで「教育研究所」が担っていた業務のうち、教育支援および教育相談に係る業務を分離し、不登校児童生徒とその保護者を支援する基幹センターとして、新たに「教育支援センター」を設置します。これにより、教育支援および教育相談機能を強化します。

また、学校内においてはモデル校に、「校内教育支援センター(SSR)」を設置します。

●待機児童対策、子育て環境の充実のための体制強化

待機児童対策として、小規模保育所や保育園の整備、子育て環境の充実のための子育て支援拠点施設の整備、児童クラブの整備、園の安全対策の徹底などのハード整備を強力に進めるため、「こども政策課」に「こども施設係」を新設し、子育て環境の充実を図ります。

●企業の誘致・連携体制の強化

地方創生推進事業(起業創業支援や湖岸振興など)や企業誘致を推進するとともに、長期ビジョンと連動したJR守山駅東口・西口の一体的活性化、市民交流ゾーンの活用、湖岸のポテンシャルを活かした活性化などを、民間企業との連携のもと全庁一体的に進めます。

また、「企業立地推進課」に、民間企業との連携を進めていくためのワンストップ窓口として「企業連携室」を新設し、起業家ならびに誘致企業および既存市内企業との連携を強化し、地域経済のさらなる活性化を図ります。

●「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ2025」に向けた体制強化

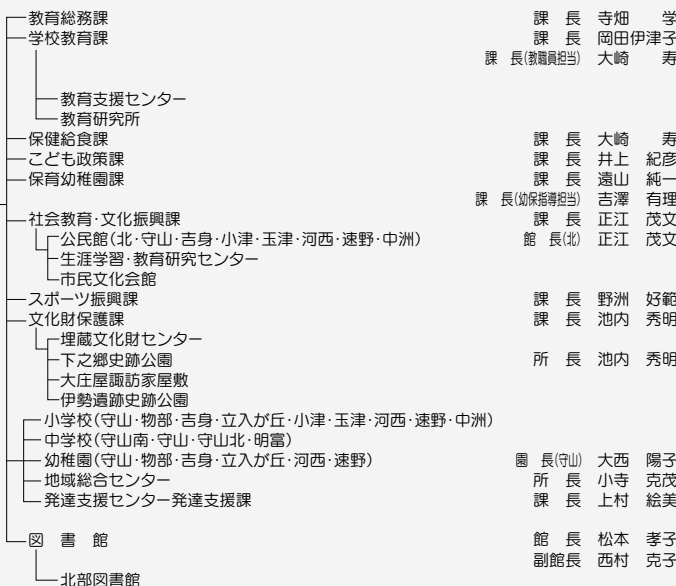
令和6年度のリハーサル大会および令和7年度の「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ2025」に向け、「スポーツ振興課」に「国スポ・障スポ総務係」と「国スポ・障スポ競技式典係」を新設し、準備検討から本番まで円滑に実施できるよう体制を整えます。

教育委員会

教育長
辻本 長一

事務局

部長 飯島 秀子
理事(部長) 小川 靖子
理事(部長) 木村 勝之
次長 神藤 高敏
次長 池田あづさ
次長 森口久美子



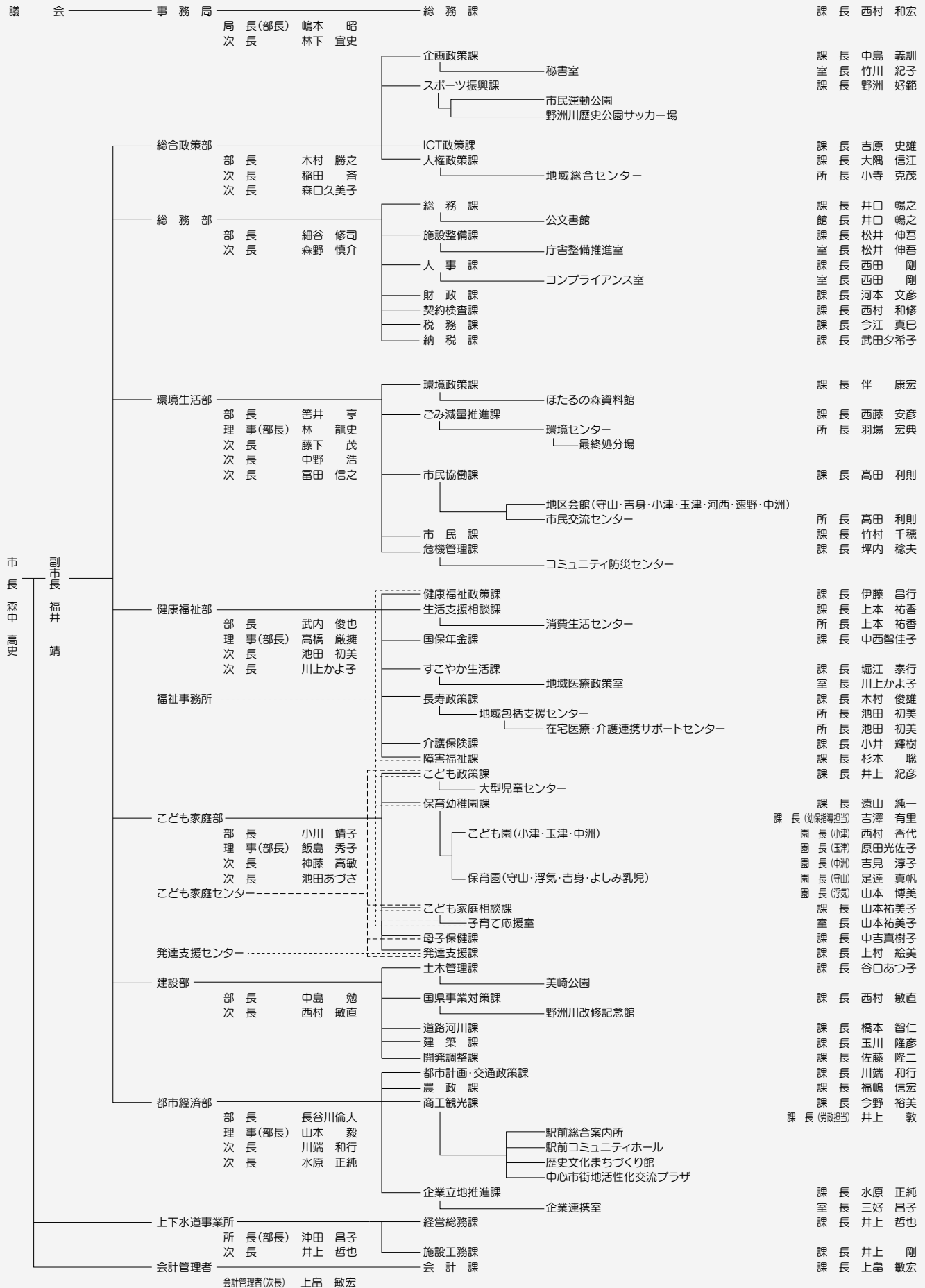
そのほかの行政委員会

選挙管理委員会
監査委員
公平委員会
農業委員会
固定資産評価審査委員会

書記長(次長) 森野 慎介
事務局長(部長) 高橋 和也
上席事務職員(部長) 高橋 和也
事務局長(次長) 武田 雅義


令和6年度 守山市組織機構概要図

〔令和6年4月1日現在〕
 ※課長級以上のみ記載



部名	課名	電話番号	FAX番号	業務内容
こども家庭部	こども家庭センター	(582)1159	(582)1138	こどもなんでも相談窓口、子育て世帯などへの相談・支援
	こども政策課	(584)5925		子育て支援施策の推進、児童館・放課後児童クラブの運営
	保育幼稚園課	(582)1129*		保育園・こども園の運営・職員管理、保育施設の管理運営、人材育成・教育指導
	こども家庭相談課	(582)1137*		児童手当、児童扶養手当、ひとり親家庭の福祉、DV相談
	子育て応援室	(582)1159	家庭児童相談、児童虐待防止、こんにちは赤ちゃん訪問	
	母子保健課	(583)0898	守山版ネウボラの推進、母子保健、乳幼児健診、妊婦健診	
	発達支援課	(582)1158*	(581)1628	相談支援、発達相談、言語指導、就労支援、発達支援に関する研修・啓発、親子療育教室、療育事業
建設部	土木管理課	(582)1134*	(582)6947	道路・河川の許認可、官民境界確定協議、狭あい道路の認定、公園・緑地の管理および整備、緑化の推進、地籍調査
	国県事業対策課	(582)1133		国道・県道の整備促進、一級河川の改修促進、そのほか国県事業の促進
	道路河川課	(582)1157		道路(都市計画道路を含む)・河川(雨水幹線を含む)の新設改良・日常管理・維持修繕、交通安全施設の整備など
	建築課	(582)1139		建築確認申請などの審査・検査、建築基準法に基づく建築指導など、市営住宅の入居・管理
	開発調整課	(582)1163		開発計画事前審査、都市計画法に基づく開発許可・建築許可・証明書発行、開発指導要綱に基づく同意、国土法・公拓法・駐車場法の届出受理
都市経済部	都市計画・交通政策課	(582)1132*	(582)6947	都市計画に関する企画調整、区画整理事業、景観形成の推進、地区計画に関すること、屋外広告物の許可申請、地域公共交通施策の推進(「モーリーカー」運行補助、路線バスの利用促進)、駅前周辺活性化事業
	農政課	(582)1130*		地域農業の振興、国・県の農業施策の推進、農業生産基盤整備の推進、担い手農家・新規就農者の育成と確保、集落営農組織への支援、環境こだわり農業の推進、地産地消の推進、6次産業の推進、水産業の推進
	商工観光課	(582)1131*		商工業の振興、観光物産の振興、労働者の福祉と雇用対策、自転車のまちづくり、起業・創業の支援
	企業立地推進課	(582)1165		企業誘致
	企業連携室			地方創生の推進、起業・創業支援、湖岸振興、民間企業との連携推進
上下水道事業所	経営総務課	(582)1136*	(582)5780	水道料金・下水道使用料の収納事務、下水道受益者負担金の収納事務、上下水道事業の経営管理
	施設工務課	(582)1128		給水装置工事および排水設備の確認の申請受付(審査)、上下水道施設の更新・耐震化などの工事および維持管理、貯水槽水道および専用水道の指導
	会計課	(582)1150*	(583)9738	出納、審査
教育委員会事務局	教育総務課	(582)1140*	(582)9441	教育委員会の会議および委員会事務局の人事・組織・予算などの総合管理、学校教育施設の整備・維持管理
	学校教育課	(582)1141*		小中学校の運営管理と教育指導、人権・同和教育の推進、児童生徒の転出入の手続き事務、就学援助費および育英奨学金関係
	教育支援センター	(583)4217	(583)4237	不登校児童生徒と保護者への支援、くすのき教室の開室、教育相談
	保健給食課	(582)1143*	(582)9441	学校体育、学校保健、学校給食
	こども政策課	(584)5925	(582)1138	子育て支援施策の推進
	保育幼稚園課	(582)1129*		幼稚園の運営・職員管理、施設の管理運営、人材育成・教育指導、幼児教育振興
	社会教育・文化振興課	(582)1142*	(582)9441	社会教育活動の支援、生涯学習まちづくりの推進、青少年の健全育成、文化芸術の振興
	スポーツ振興課	(582)1169	(582)0539	スポーツの推進、学校体育施設の開放
	文化財保護課	(582)1156	(582)9441	文化財の調査・研究・保存・各種普及啓発
図書館	(583)1639*	(583)6949	図書・雑誌・新聞などの収集・整理・保存、図書館資料の個人貸し出しおよび団体貸し出し、調査参考業務(レファレンス)、予約・リクエストサービス、読み聞かせなどの児童サービス、講座・展示などの開催、北部図書館の管理運営	
議会事務局	(582)1151*	(582)1155	議会の運営、開かれた議会の推進、議会への請願・陳情の受け付け	
農業委員会事務局	(582)1152*	(582)6947	農地法に基づく売買・転用の許可など、農業者年金、遊休農地の調査・指導	
選挙管理委員会	(582)1111*	(582)0539	各種選挙の事務	
監査委員事務局	(582)1153	(582)6947	市の事務事業の監査	
公平委員会			市職員にかかる公平審査	

市役所の業務一覧 **こちら市役所です**

 お尋ねは直通電話で ※は有あり。番号は同一

ピックアップ

部名	課名	電話番号	FAX番号	業務内容
総合政策部	企画政策課	(582)1162※ (企画政策係)	(582)0539	総合計画・地方創生の推進、重要施策の総合調整、行政改革の推進、ふるさと納税の推進、「豊かな田園都市」事業の推進、空家活用支援、少子化対策(結婚新生活支援)
		(582)1164 (広報係)		広報もりやまの発行、ホームページやSNS・そのほかの媒体による情報発信、市長への手紙・どこでも市長室などを通じた広報・広聴
	秘書室	(582)1113※	(582)1675	市長・副市長の秘書
	スポーツ振興課	(582)1169		スポーツの推進、スポーツイベントの開催、社会体育施設の管理運営、わたSHIGA輝く国スポ・障スポ2025の開催準備
	ICT政策課	(582)1124※	(582)0539	情報システムの運用管理、市政のDXの推進
	人権政策課	(582)1116※		人権尊重のまちづくり(同和対策・人権教育・人権啓発・人権擁護の推進)、男女共同参画社会づくり、平和事業の推進
地域総合センター	(585)4822※	(585)5254	人権・同和問題の解決、児童や青少年の健全育成	
総務部	総務課	(582)1111※	(582)0539	儀式・表彰関係、条例・規則・文書の管理、公有財産の管理、情報公開の対応、公用車の運行管理
	公文書館	(514)1050※	(514)1051	公文書管理、統計業務と市政情報の提供、市誌の頒布と歴史資料保存利用
	施設整備課	(584)5926	(582)0539	市有建築物の営繕、ファシリティマネジメント
	庁舎整備推進室			庁舎の整備
	人事課	(582)1117※	(582)0539	職員の採用事務、人材育成、定員管理、給与支給事務、組織機構
	コンプライアンス室			職員倫理、不当要求対策
	財政課	(582)1114		予算の編成・執行管理、財政情報の公表、財政改革プログラムの進捗管理
	契約検査課	(582)1147		建設工事、委託業務、物品などの入札・契約・検査
	税務課	(582)1115※	(583)9738	市県民税・固定資産税・国民健康保険税・軽自動車税などの税に関する事務
納税課	(582)1118※	税の収納事務、納税相談		
環境生活部	環境政策課	(584)4691	(584)4818	環境学習の推進、ほたる条例の推進、自然保護と環境保全対策、再生可能エネルギーの利用促進、犬の登録・狂犬病予防注射、公害防止の相談と指導
	ごみ減量推進課	(584)4692※		ごみ・資源物の収集、し尿くみ取り、ごみの減量化・リサイクルの推進、ごみ袋の販売、もりやまエコパークバラ園などの管理
	環境センター	(599)6206	(599)6207	ごみ処理施設および最終処分場の維持管理、廃棄物搬入手数料の徴収
	市民協働課	(582)1148※ (市民生活係)	(582)0539	自治会の活動支援、地区会館の管理運営、共同墓地整備の支援、公衆便所管理、路上喫煙防止対策、住居表示整備、環境政策課・ごみ減量推進課本庁窓口
		(582)1149 (協働推進係)	(583)4654	市民参加と協働のまちづくりの推進、市民交流センターの管理、市民活動の支援、国際交流・在住外国人の支援
	市民課	(582)1122※	(583)9738	住所変更の届出、出生・死亡・婚姻などの届出、印鑑登録、戸籍謄抄本・住民票の写し・印鑑登録証明書などの諸証明の交付、マイナンバーカードの交付
危機管理課	(582)1119	(583)5066	地域防災計画および国民保護計画の推進、災害対策、自主防災組織および消防関係、防犯対策、交通安全啓発	
健康福祉部	健康福祉政策課	(582)1123※	(582)1138	地域福祉、重層的支援体制整備事業の推進、民生委員・児童委員、避難行動要支援者名簿、生活保護
	生活支援相談課	(582)1161		生活困窮相談、就労相談、ひきこもりに関する相談、市民相談
	消費生活センター	(582)1146		消費生活相談、多重債務相談
	国保年金課	(582)1120※	(583)9738	国民健康保険、国民年金、後期高齢者医療、福祉医療
	すこやか生活課	(581)0201※ (健康づくり係)	(582)1138	健康づくりの推進、各種健(検)診、精神保健(自殺対策含む)、食育推進、歯科保健
		(598)5711 (感染症対策係)		予防接種、感染症予防
	地域医療政策室	(598)1239		市民病院の指定管理に係る業務、地域医療との連携、救急医療、すこやかセンター管理、献血
	長寿政策課	(584)5474		高齢者福祉施策の推進、総合事業の推進、高齢者の生きがいづくり施策の推進、認知症対策
	地域包括支援センター	(581)0330		高齢者などの暮らしに関する総合相談・訪問、介護予防支援・介護予防ケアマネジメント、介護予防教室、権利擁護
	在宅医療・介護連携サポートセンター	(581)0340※	(581)0203	在宅医療・在宅看取りの推進、退院調整の支援、在宅介護に関する相談
介護保険課	(582)1127※		介護保険事業の運営、介護保険に関する相談	
障害福祉課	(582)1168		障害福祉推進事業、障害福祉サービス事業、特別障害者手当および特別児童扶養手当関係	

民生委員・児童委員が 委嘱されました

地域のつなぎ役である民生委員・児童委員が、4月1日付で委嘱されました(敬称略)。

守山学区

焰魔堂自治会 市村利之

吉身学区

下之郷自治会 大崎省次郎

速野学区

木浜自治会 南幸子

閩健康福祉政策課

☎・☎(582)1123

FAX(582)1138

「ウクライナ人道危機 救援金」の募金箱設置 期間を延長

「ウクライナ人道危機救援金」の募金箱を設置しています。寄せられた救援金は、日本赤十字社を通じて寄付します。

時令和7年3月21日(金)まで

所市役所、市民交流センター、駅前総合案内所、市社会福祉協議会

合案内所、市社会福祉協議会

令和6年3月末までの募金額

(市社会福祉協議会分は除く)

802,884円

閩人権政策課

☎・☎(582)1116

FAX(582)0539

滋賀県水平社 創立100周年

全国水平社創立から2年後の1924年4月18日、滋賀県水平社が現在の甲賀市甲南町の厳浄寺で創立され、100年を迎えます。これまで取り組まれてきた差別との闘いとその熱い思いを受け継ぎ、人権・同和問題をしっかりと自分事として捉え、解決に向けて力を合わせて行動しましょう。

閩人権政策課

☎・☎(582)1116

FAX(582)0539



第33回 ふれあいもりやま展 ポスターの部 入賞作品

すこやか生活課からお知らせ 後期高齢者健康診査の対象者拡大

病気の早期発見や、健康づくりのため、健康診査の対象者を拡大します。健康状態を管理するため「かかりつけ医」で健診を受診し、治療中の人も医師に相談のうえ、積極的に受診してください。

対象者の拡大により大幅に受診者が増える見込みです。健診を受けやすい時期を受診予定の医療機関へ確認してください。

☎後期高齢者医療制度の加入者

※入院(6ヵ月以上)や老人ホームなどに入所している人は対象外



令和6年度から新たに対象となった人

- ・後期高齢者医療制度の加入者で、糖尿病や脂質異常症などの生活習慣病により医療機関を定期的に受診し、血液などの検査歴がある
- ・後期高齢者医療制度の加入者で、要介護認定を受けていて、血液などの検査歴がある

☎対象者へは4月下旬に受診券を郵送します。

☎・☎すこやか生活課 ☎・☎(581)0201 FAX(582)1138

・滋賀県後期高齢者医療広域連合 ☎(522)3013

介護保険料の改定

介護保険課 ☎・☎(582)1127 FAX(581)0203

介護保険制度では3年ごとに介護保険事業計画を策定し、第1号被保険者(65歳以上の被保険者)の介護保険料を定めています。令和6~8年度を計画期間とする第9期介護保険事業計画では、所得段階を国標準の13段階へ変更します。なお、第9期介護保険料基準額(月額)は第8期と同額の5,900円です。

第1号被保険者の保険料額は、6月に個別に郵送でお知らせします。

第8期(令和3~5年度)

所得段階(11段階)：基準額5,900円

所得段階	対象者	保険料率	年額保険料
第1段階	・生活保護受給者および老齢福祉年金受給者で世帯非課税 ・世帯非課税で課税年金収入額+その他の合計所得金額が80万円以下の人	基準額×0.3	21,240円
第2段階	・世帯非課税で課税年金収入額+その他の合計所得金額が80万円超120万円以下の人	基準額×0.5	35,400円
第3段階	・世帯非課税で課税年金収入額+その他の合計所得金額が120万円超の人	基準額×0.7	49,560円
第4段階	・課税世帯の本人非課税で課税年金収入額+その他の合計所得金額が80万円以下の人	基準額×0.9	63,720円
第5段階	・課税世帯の本人非課税で課税年金収入額+その他の合計所得金額が80万円超の人	基準額	70,800円
第6段階	・本人課税で合計所得金額が125万円未満の人	基準額×1.2	84,960円
第7段階	・本人課税で合計所得金額が125万円以上190万円未満の人	基準額×1.3	92,040円
第8段階	・本人課税で合計所得金額が190万円以上290万円未満の人	基準額×1.5	106,200円
第9段階	・本人課税で合計所得金額が290万円以上400万円未満の人	基準額×1.7	120,360円
第10段階	・本人課税で合計所得金額が400万円以上700万円未満の人	基準額×1.8	127,440円
第11段階	・本人課税で合計所得金額が700万円以上の人	基準額×1.9	134,520円

(改定)

第9期(令和6~8年度)

所得段階(13段階)：基準額5,900円

所得段階	対象者	保険料率	年額保険料
第1段階	・生活保護受給者および老齢福祉年金受給者で世帯非課税 ・世帯非課税で課税年金収入額+その他の合計所得金額が80万円以下の人	基準額×0.285	20,178円
第2段階	・世帯非課税で課税年金収入額+その他の合計所得金額が80万円超120万円以下の人	基準額×0.485	34,338円
第3段階	・世帯非課税で課税年金収入額+その他の合計所得金額が120万円超の人	基準額×0.685	48,498円
第4段階	・課税世帯の本人非課税で課税年金収入額+その他の合計所得金額が80万円以下の人	基準額×0.9	63,720円
第5段階	・課税世帯の本人非課税で課税年金収入額+その他の合計所得金額が80万円超の人	基準額	70,800円
第6段階	・本人課税で合計所得金額が125万円未満の人	基準額×1.2	84,960円
第7段階	・本人課税で合計所得金額が125万円以上190万円未満の人	基準額×1.3	92,040円
第8段階	・本人課税で合計所得金額が190万円以上290万円未満の人	基準額×1.5	106,200円
第9段階	・本人課税で合計所得金額が290万円以上400万円未満の人	基準額×1.7	120,360円
第10段階	・本人課税で合計所得金額が400万円以上500万円未満の人	基準額×1.9	134,520円
第11段階	・本人課税で合計所得金額が500万円以上600万円未満の人	基準額×2.1	148,680円
第12段階	・本人課税で合計所得金額が600万円以上700万円未満の人	基準額×2.3	162,840円
第13段階	・本人課税で合計所得金額が700万円以上の人	基準額×2.4	169,920円

※その他の合計所得金額は、合計所得金額から公的年金等に係る雑所得を差し引いたものです。

一部の福祉用具の貸与・購入の選択制を導入

要介護認定などを受けた人の日常生活の自立を助けるための福祉用具の一部を介護保険給付の対象としています。福祉用具は貸与を原則とし、貸与になじまない性質のものは、購入費を保険給付(1~3割、限度額あり)の対象としています。

貸与とされていた固定用スロープ、歩行器(歩行車を除く)、単点杖(松葉づえを除く)、多点杖は、令和6年4月から貸与か購入を選択できるようになりました。詳しくは、下記へ相談してください。

介護保険課 ☎・☎(582)1127 FAX(581)0203



GW中の環境センターへのごみの持ち込みは、計画的にしてね。

ゴールデンウィーク中(土・日曜日は除く)の環境センターへの自己搬入は、大変混雑が予想されます。計画的に搬入してください。

申請について

- ・月に1回のみ乗用車・軽トラック1台で搬入する場合、事前申請は不要です。
- ・月に2回以上の搬入や、2tトラックでの搬入、事業所で発生したごみの場合は、搬入前に申請が必要です。

申請場所(平日午前8時30分～午後5時15分)

市民協働課(市役所内)、ごみ減量推進課(もりやまエコパーク交流拠点施設内)

詳しくは、ごみ・資源物収集カレンダー28頁をご覧ください。

ごみ減量推進課

☎(584)4692

FAX(584)4818

ごみ分別
アプリ
配信中!



サブスクサービスの解約トラブル

サブスク(サブスクリプション)とは、定額料金で一定期間、サービスや商品を利用できる仕組みで、オンラインによる番組や動画・音楽配信のほか、服のレンタルなど、サービスの範囲が広がっています。最初に無料や割引の期間が設定されていることがありますが、その期間中に解約しなければ、有料プランに自動で移行するケースが一般的です。



最近、「解約できない」「自動更新され請求が続いた」「事業者と連絡がとれない」といったサブスクの解約に関する相談が増加しています。解約するには、事業者の定める方法で解約手続きをする必要があります。

申し込む前に、無料や割引の期間、条件、契約内容、解約方法、事業者への連絡方法などを必ず確認しましょう。

消費生活センター(生活支援相談課内)

☎(582)1146 FAX(582)1138

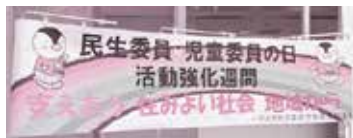
社協から 今月のお知らせ



守山市社協キャラクター
もいびー

民生委員・児童委員の日 PRイベント

毎年5月12日は「民生委員・児童委員の日」です。民生委員・児童委員・主任児童委員をより身近に感じてもらうため、PRイベントを開催します。



時5月14日(火)午前10時～正午
所モリーブ1階 セントラルコート

因・びわっ湖ミンジー紙芝居の上演

- ・絵本の読み聞かせ
- ・活動パネルの展示
- ・ぬり絵、パタパタカード作り体験
- ・スタンプラリー

(先着で地元野菜をプレゼント) など

待ってるよ



滋賀県民生委員・
児童委員キャラクター
「びわっ湖 ミンジー」

守山市社会福祉協議会

☎(583)2923 FAX(582)1615

✉fukushi@moriyama-shakyo.or.jp



ホームページ

自治会の行事などに機器を貸し出します

かき氷機やポップコーン機、輪投げなどのレクリエーション用品など、イベントで使うことができる機器を、市内の団体へ貸し出しています。借用申請は、借用希望日の属する月の3カ月前の1日からです。



レクリエーション用品

1台当たり100～500円の協力金が必要です。市外での利用・営利目的・個人への貸し出しはできません。詳しくは、ボランティア推進係へお問い合わせください。



イベント機器



貸出備品協力金

ある社会福祉士のひとこと

5月は「孤独・孤立対策強化月間」

国が令和4年に行った「人々のつながり」に関する基礎調査によると、孤独であると感じることが「ある」と答えた人が4割という結果が出ました。これは多くの人が孤独に悩んでいるということであり、決して他人事ではありません。

国の孤独・孤立対策の柱の一つは「孤独・孤立に至っても、支援を求める声を上げやすい・声を受け止める・声を掛けやすい社会」とすることです。このため、孤独・孤立についての理解・意識や気運を社会全体で高めていくための取り組みを5月に集中的に行うこととしています。

社協では、相談を受け付けています。気軽にご相談ください。相談専用ダイヤル ☎(584)5282



すこやか健康だより

問母子保健課 ☎(583)0898 FAX(582)1138
 ✉boshihoken@city.moriyama.lg.jp

すこやかセンターの改修工事に伴い、実施会場や駐車場の出入り口を変更しています。※詳しくは市ホームページをご覧ください

☑すこやかセンター敷地内 仮設会場

◆乳幼児健康診査

受付時間は2部制です。案内ハガキで時間を確認して、お越しください。



ホームページ

健診名	実施日	受付時間	対象児
4ヵ月児健診	4月22日(月)	午後1時〜2時	令和5年12月1日 ～12月14日生
10ヵ月児健診	4月19日(金)		令和5年5月15日 ～5月31日生
1歳6ヵ月児健診	4月17日(水)		令和4年9月15日 ～9月27日生
	4月23日(火)		令和4年9月28日 ～10月4日生
	5月10日(金)		令和4年10月5日 ～10月17日生
2歳6ヵ月児健診	4月24日(水)		令和3年9月20日 ～10月2日生
	5月14日(火)		令和3年10月3日 ～10月18日生
3歳6ヵ月児健診	4月16日(火)		令和2年10月1日 ～10月11日生
	4月26日(金)		令和2年10月12日 ～10月25日生
	5月9日(木)		令和2年10月26日 ～11月4日生

対象児と付き添いの人は体調の確認をお願いします(「健診前チェックリスト」の提出は不要です)。

- ・発熱、咳、鼻水、下痢、嘔吐などの症状がある場合は、症状が消失してから受診してください。ただし、感染症以外の病気(アレルギーなど)と診断されている、または、乳幼児健診を受診しても差し支えないことを主治医に確認している場合は、受診できます。
- ・以下の疾患に最近かかったことがある場合は、感染症ごとの健診受診の目安*を迎えてから受診ください。
 インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症、ウイルス性胃腸炎、RSウイルス感染症、ヘルパンギーナ、手足口病、溶連菌感染症、水ぼうそう、おたふくかぜ、流行性角結膜炎
 *健診受診の目安は、市ホームページをご覧ください。

持・「母子健康手帳」、「母と子の手帳」または「乳幼児健診問診票」にある問診票、バスタオル

他・幼児用歯ブラシ(1歳6ヵ月児・2歳6ヵ月児・3歳6ヵ月児)
 ・1歳6ヵ月・2歳6ヵ月・3歳6ヵ月児健診は、希望者にフッ素塗布を行います。歯ブラシを忘れた人は、フッ素塗布を受けることができません。
 ・3歳6ヵ月児健診は、事前に家庭で視力検査の練習とささやき声検査をしてきてください。

・尿検査は、当日に家庭で尿をとり、提出してください。検尿容器の配布場所など、詳しくは市ホームページをご覧ください。

★すくすく相談会(個別相談)

持母子健康手帳、バスタオル

開催日	内容	参加方法
4月24日(水) 午前9時30分～11時 のうち1枠20分 (予約制)	栄養士、保健師、歯科衛生士などによる相談(測定あり)	当日までに電話で上記へ申し込み
5月29日(水) 午前9時30分～11時 のうち1枠20分 (予約制)		

★乳児体重計を設置します。自由にご利用ください

時平日午前8時30分～午後5時15分

所市役所 2階 授乳室 持バスタオル

●急患・急病のときは

☆医療ネット滋賀

今、診療してもらえない医療機関を探せます。子どもの病気について、対処法を掲載しています。また、電話相談の案内をしています。

▶自動音声案内 ☎(553)3799

▶パソコン・スマートフォンなどから検索



医療ネット滋賀

●日曜日や祝日の急診について

☆湖南広域休日急病診療所 ☎(551)1599

翌日まで診療が待てない比較的軽い症状の急病患者を対象に、応急的な診療を行っています(レントゲン、血液検査などの検査は不可。薬は1日分または休日分のみ処方)。

所在地：栗東市大橋二丁目7-3

(済生会滋賀県病院隣)

診療日時：日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)

午前10時～午後10時

(受付：午前9時30分～午後9時30分)

診療科目：おもに内科、小児科

※症状によっては受診できない場合がありますので、必ず事前に症状などを連絡してください。

●救急診療 5月分のお知らせ(重症患者を診療する医療機関)

夜間・休日に入院などが必要な重症患者に対応するため、二次救急医療機関として救急医療を輪番制で行っています。

二次救急(内科・外科)						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
			守	淡	守	淡
5	6	7	8	9	10	11
滋	近	滋	守	淡	近	淡
12	13	14	15	16	17	18
滋	県	滋	守	淡	滋	淡
19	20	21	22	23	24	25
淡	野	滋	守	淡	近	滋
26	27	28	29	30	31	
滋	県	滋	守	淡	淡	

二次小児救急
済生会滋賀県病院 (全日程)

滋：済生会滋賀県病院……☎(552)1221

淡：淡海医療センター……☎(563)8866

守：済生会守山市民病院……☎(582)5151

野：市立野洲病院……☎(587)1332

近：近江草津徳洲会病院……☎(567)3610

県：滋賀県立総合病院……☎(582)5031

診療時間：平日…午後6時～翌朝9時

土・日曜日、祝日、年末年始…午前9時～翌朝9時

※受診の際は、必ず事前に症状などを当番病院に連絡してください。

栗東市大橋二丁目4-1

草津市矢橋町1660

守山市守山四丁目14-1

野洲市小篠原1094

草津市東矢倉三丁目34-52

守山市守山五丁目4-30

令和6年度 守山市職員採用試験(令和7年4月1日採用)

問人事課 ☎・☎(582)1117 ☎(582)0539

☎5月6日(月・休)までに市ホームページ内の「エントリーフォーム」から申し込み。

詳しくは、市ホームページの受験案内をご覧ください。

☎教養試験はテストセンター方式にて実施



ホームページ

受験資格

区分	募集人数	受験資格	
		年齢要件	資格要件
上級行政職(新卒)	15人程度	平成12年4月2日～平成15年4月1日に生まれた人	令和6年4月～令和7年3月に大学院・4年制大学を卒業・修了見込みの人
上級行政職(新卒・市内在住)			上記要件に加え、申込日現在、守山市に住民登録のある人
上級行政職(一般)		平成8年4月2日～平成15年4月1日に生まれた人	
上級行政職(一般・市内在住)			申込日現在、守山市に住民登録のある人
幼児教育職①	7人程度	平成7年4月2日以降に生まれた人	保育士資格と幼稚園教諭免許の両方を有する人(※1)
幼児教育職②			幼児教育職①の要件に加え、次のいずれかの要件を満たす人 ①市内の公立園でフルタイム会計年度任用職員として3年以上勤務実績がある人 ②保育園、幼稚園、認定こども園、児童福祉施設(※2)で保育士または幼稚園教諭として5年以上勤務実績がある人(令和6年4月1日時点)(※3)
上級土木職	3人程度	昭和60年4月2日以降に生まれた人	大学院または大学、短大、高専で土木工学に関する学科を修め卒業した人(令和7年3月31日卒業見込みを含む)
上級機械職	2人程度		大学院または大学、短大、高専で機械工学に関する学科を修め卒業した人(令和7年3月31日卒業見込みを含む)
上級建築職	2人程度		1級または2級建築士の資格を有する人
心理職	1人程度	平成元年4月2日以降に生まれた人	次のいずれかの要件を満たす人 ①大学院で心理学に関する学科を修め卒業した人(令和7年3月31日卒業見込みを含む) ②4年制大学で心理学に関する学科を修め卒業し、心理臨床経験が2年以上ある人(令和7年3月31日時点での見込みを含む)
文化財保護職	2人程度	昭和60年4月2日以降に生まれた人	大学院または4年制大学で考古学または文化財学に関する学科を修め卒業した人(令和7年3月31日卒業見込みを含む)

※1 資格は令和7年3月31日免許取得見込みの人を含む。

※2 児童福祉施設とは、助産施設、乳児院、母子生活支援施設などの児童福祉法に定める施設をいう。

※3 職務経験は、常勤勤務者、短時間労働者(週30時間以上勤務)として1年以上継続して就業した期間が該当。1年以上の職務経験が複数ある場合は、通算することができる。ただし、同一期間に複数の就業先で就業している場合、重複期間はいずれか一つの就業先での就業期間のみを経験年数に加算する。

令和6年能登半島地震 被災地支援

被災市区町村への元職員などの情報提供制度

石川県・被災市区町村で、復興事業の本格実施に伴い、職員が不足していることから、総務省が、自治体や各種公社の元職員の情報を被災市区町村などへ提供する「元職員等情報提供制度」を実施します。

被災市区町村で任期付職員などとして働く意思がある人は、**勤務していた自治体**などへ連絡をお願いします。その自治体から石川県・被災市区町村へ情報が提供され、被災市区町村などで採用を検討される場合は、直接、連絡があります(採用を保証、あつせんするものではありません)。

☎元 守山市職員の問い合わせ 人事課 ☎・☎(582)1117 ☎(582)0539

「守山市暮らしの便利帳 2024」の 広告を募集

暮らしに役立つ情報をまとめた行政情報誌「暮らしの便利帳」の広告を募集します。

市の行事や施設などの地域案内情報、行政手続きや制度の案内などの市政情報、医療機関やグルメなどの生活情報などをまとめたもので、令和4年10月発行の2022年度版から2年ぶりに改訂することになりました。

今年11月に発行し、市内全戸に配布するほか、市の施設にも設置します。

発行時期 11月上旬(予定)
使用期間 11月(発行)～令和8年10月
※事前の予告なく延長することがあります。
規格 A4版・4色フルカラー・144頁
発行部数 36,000部



表紙はイメージです

5～6月に、協働発行事業者の株式会社サイネックスが広告掲載のお願いと説明に事業所を訪問することがありますので、ご理解と広告掲載の検討をお願いします。

株式会社サイネックス 京都支店
☎075(315)0085

企画政策課 広報係
☎(582)1164 FAX(582)0539

地域のにぎわい創出を目的とした イベント事業を補助

地域経済の活性化、産業振興、事業者間における連携の推進およびにぎわい創出を目的とし、市内で事業者団体が行う、以下のすべての条件を満たすイベント事業に対し、「つなぐ守山産業振興イベント支援補助金」を交付します。



ホームページ

詳しくは、市ホームページをご覧ください。

申請受付期間 5月1日(水)～

市内で事業を営む2人以上が連携して組織する団体など

イベント条件

- ・地域のにぎわい創出のために行われる催し物
- ・原則誰もが参加できる催し物
- ・特定の企業や店舗の単なる販売促進事業とならないこと
- ・運営者および参加者が環境に配慮したイベント、または地域や企業などつながることで新しい技術や手法を用いたイベント

補助率 補助対象経費の2分の1以内(上限15万円)

補助対象経費 事業開催にかかる広告宣伝費、会場設営費などの経費

予算に達し次第、受け付けを終了します。

商工観光課

☎・☎(582)1131 FAX(582)6947

収蔵品を追いかけて

佐川美術館—アートコラム 80

学芸員 深井千尋
佐川美術館



皆さんは、美術館の収蔵品が出張していることをご存じですか。展示される時以外は収蔵庫に保管されている美術品ですが、貸し出しの依頼を受けて、他の美術館の展覧会に出品される場合があります。

佐川美術館が所蔵している彫刻家の佐藤忠良作《おおきなかぶ》は、2022年7月から2023年7月まで群馬・福島・宮城・神奈川を巡回した『生誕100年傑作誕生・佐藤忠良展』に出展され、当館を留守にしました。貸し出し中、地元の皆さんに鑑賞していただけないのは残念ですが、収蔵品を全国の方々にご覧いただけるのは学芸員にとってうれしいことです。

作品の見え方には、展示室の壁や床、照明などあらゆる要素が影響するため、見慣れているはずの収蔵品でも、他の美術館で展示すると普段と違う表情に驚くことがあります。また、ブロンズ像は同じ型から複数鋳造できるため、収蔵品と同じ彫刻を他所で鑑賞することもできます。当館で収蔵しているブロンズ像のいくつかは、野外彫刻として各地の街中や公園にも設置されており、自然光の下で見る周囲の景観と調和した姿は、展示室で鑑賞する時とは一味違った魅力を感じさせます。

応援しているアイドル(推し)を追いかけてコンサートのために全国を回る方がいますが、それと同じようにお気に入りの美術品を追いかけてみると、同じ作品でもさまざまな表情を楽しむことができます。美術館で推しの一点に出合ったら、その後も追いかけてみてはいかがでしょうか。

※開館情報につきましては、ホームページでご確認いただくか電話☎(585)7800でお問い合わせください。

Information

●イベント案内やメンバー募集などの情報を掲載しています。詳しくは、企画政策課広報係 ☎(582)1164へお問い合わせください。



寄付・寄贈

● 補助教材を寄贈

3月13日、JALレーク滋賀守山野洲地区担当常務の北野 悟さまから教育長に目録が手渡され、補助教材1,050部を寄贈いただきました。補助教材は市内小学校に配布し、児童の食農教育のために有効に使わせていただきます。



● 学校図書を寄贈

3月19日、滋賀県遊技業協同組合 湖南支部(吉田 衛持支部長)さまから学校図書111部を寄贈いただきました。図書は市内小学校の子どものための学びに役立ちます。



協定・締結

● 包括連携に関する協定を締結

3月26日、本市と生活協同組合コープしがの間で、双方の資源を有効活用し、地域の活性化や市民サービスの向上を目的とした包括連携協定を締結しました。



● 魅力的なまちづくりに向けた協定を締結

3月27日、本市と株式会社関西みらい銀行の間で、魅力的なまちづくりに向けた協定を締結しました。

関西みらい銀行 旧守山駅前支店の跡地を共創社会の実現に向けた拠点として活用することを核として、魅力的なまちづくりの実現を図ります。



イベント

● 済生会守山市民病院「看護の日」

時 5月11日(土)
 午前9時30分～午後0時30分
 内容 手術室の見学、血圧と血糖値の測定、手洗いチェックほか
 他 詳しくは、ホームページをご覧ください
 所 ・ 済生会守山市民病院
 (平日午前9時～午後4時)
 ☎(582)5151



● 自然体験あそび(スカウト体験会)

時 5月12日(日) 午前10時～午後2時30分
 (受付：午前9時45分～)
 所 美崎公園
 内容 謎解きゲーム(丸太切りなど)、ホットドッグ作り、スカウト活動の説明 など
 対 小学2・3年生(保護者同伴要)
 申 5月7日(火)までに電話で下記へ申し込み
 所 ポーイスカウト守山第1団(田堂)
 ☎090(8821)5160



● 美崎公園 自然体験教室

時 5月19日(日) 午前10時～11時30分
 内 木を使った簡単なおもちゃ作り(2作品)
 定 10組 ¥1人100円
 申 5月18日(土)までに電話で下記へ申し込み
 所 ・ 美崎公園
 ☎(585)4280



- 2 選挙管理委員会の委員長などが決定/守山市自治振興表彰/こども家庭センター「こどもなんでも相談窓口」を開設
- 3 埋蔵文化財センター 春季講演会/春のフリーマーケット×ファミリーウォークラリー/「YANMAR CUP」守山市親子セーリング競技観戦ツアー/家族や友達と環境センター見学&リサイクル体験
- 4 市民提案型まちづくり支援事業の提案団体募集&説明会/米国ミンガン州エイドリアン市への友好親善使節団員を募集
- 5 自転車購入を補助します/新婚生活を応援します
- 6 空き家活用推進補助金/令和6年度 スポーツ大会出場激励金/温泉等優待割引事業で健康づくり/BWA-TEKUアプリでQUOカードPayをプレゼント
- 7 人間ドック・脳ドック・骨密度検診の費用を助成
- 8・9 令和6年度 人事異動の概要
- 10・11 市役所の業務一覧
- 12 民生委員・児童委員が委嘱されました/「ウクライナ人道危機救援金」の募金箱設置期間を延長/滋賀県水平社創立100周年/後期高齢者健康診査の対象者拡大
- 13 介護保険料の改定/一部の福祉用具の貸与・購入の選択制を導入
- 14 暮らしのたより/新・クルちゃんのつぶやき/社協から今月のお知らせ
- 15 すこやか健康だより
- 16 令和6年度 守山市職員採用試験/令和6年能登半島地震 被災地支援
- 17 地域のにぎわい創出を目的としたイベント事業を補助/「守山市暮らしの便利帳 2024」の広告を募集/佐川美術館アートコラム
- 18 Information
- 19 街かどフラッシュニュース/双眼鏡/人口
- 20 街かどフラッシュニュース

おはなし会



絵本の世界にどっぴり 子どもも大人も楽しいひと時

お話ボランティア「ころんころんクラブ」が、大型絵本や素話、紙芝居のほか、ハンドベルとアイリッシュハーブの演奏も交えた演出で参加者を絵本の世界に惹き込みました。お話の最後は「おおきなかぶ」（絵本）、子どもと一緒に大きなかぶを「うんとこしょ」「どっこいしょ」と引き抜いて、みんなの笑顔でフィナーレを飾りました。

3月24日 | 市立図書館

滋賀みらい共創サミット



産・官・学・民100人が集合 みんなで考え、動き、共創して未来へ

起業家の集まるまち守山に産・官・学・民の有志100人が集まりました。リビングラボで挑戦しているプロジェクトの紹介やトークセッションで情報を共有した後、グループに分かれて「滋賀のみらい」をテーマにまちの現状や地域課題、新たな挑戦について話し合い発表し合うワークショップを行い、参加者が未来のまちに思いをはせていました。

3月17日 | 市役所 多目的ホール

未来へつなぐ、文化財×大学生



国史跡の遺跡公園の活用など 大学生がワークショップ

昨年11月にオープンした伊勢遺跡史跡公園の周知や活用について、歴史や文化財を学んでいる県内外の大学生16人が伊勢遺跡保存会や市職員と意見を交わすワークショップが開催されました。大学生は伊勢遺跡の解説や保存会活動の説明を受けた後、グループに分かれて公園の感想や未来へつなげる施設活用、情報発信などについて話し合いました。

3月28日 | 伊勢遺跡史跡公園

吹奏楽の楽器を体験しよう



ルシオールアカデミー事業 いろいろな楽器に興味津々

小学生を対象に、トランペットやフルートなど吹奏楽の楽器演奏を体験するイベントが行われました。ルシオール・ユース・ウインド・オーケストラの中高校生たちが、初めて楽器に触れる児童と同じくらいに緊張しながら、吹き口で音を出す練習などを指導。楽器独特の澄んだ音色を出すことに成功した子どもたちは、笑顔で目を輝かせていました。

3月27日 | 市民ホール



守山市の人口

令和6年3月31日現在
(前月比)

人口	85,731 (- 108)
男	42,214 (- 43)
女	43,517 (- 65)
世帯数	35,050 (+ 113)

を育てる花の咲くまちで、ランドセルに背負われているような愛らしい新入生や、真新しいスーツの新社会人を見かける。桜の似合うフレッシュな彼らほどのインパクトも美しさもないけれど、一つくらい新しい何かに挑戦して、小さなひと花を目標としよう。(あ)



双眼鏡

今日4月15日は、語呂合わせで「よい子の日」というらしい。「よい子が住んでる、よい町は〜」という童謡の一節を思い出す。わがまち守山で、よい子を育てるのは四季折々を彩る花の美しさではなからうか▼桜花が咲き乱れ、花びらが舞い散る春の代名詞ともいえる景色は見納めとなるが、卵の花、梨の花、レンゲの花と次々と見られる。芽吹き、育ち、花を咲かせて命をつなぐ、キレイなだけではない奥深さを美しいと感じるのだと思つ▼よい子を育てる花の咲くまちで、



過去の
ニュースは
こちら

物部小学校への鉄棒寄贈&体育遊び



できなくても、気にしない! 子どもたちが運動遊びに熱中

公益財団法人外あそび体育遊具協会から寄贈された移動式の低鉄棒6台を用いて、2年生116人がエール株式会社による特別授業を受けました。授業では、回転しながらのじゃんけんやリレーで体をほぐした後、「できなくても、気にしない」の掛け声のもと、鉄棒を使ったサーキット運動で失敗を恐れずいろいろな技に挑戦していました。

3月18日 | 物部小学校 体育館

第11回 守山野洲川クリテリウム



公道で迫力の自転車ロードレース 子どもから大人まで約400人が疾走

一般社団法人滋賀県自転車競技連盟が主催し、服部町地先の公道や野洲川堤防を走る一周2.2kmの特設周回コースで開催されました。着順を競う滋賀県選手権から、未就学児、レジェンド(70歳以上)まで27の部門が設けられ、全国から参加した約400人が、沿道の声援を受け、雄大な自然を体感しながら迫力のロードレースを展開しました。

3月17日 | 服部町地先

新一年生を祝う集い



「次は入学式で会おうね」 ピカピカの笑顔で友達と約束

入学式を前に、勝部自治会で「新一年生を祝う集い」が催されました。集いでは、おまわりさんによる交通安全教室が行われたほか、約50人の新一年生にお祝いの品のプレゼントが贈られました。参加した子どもたちは、小学校生活への期待と不安に胸をふくらませながら、友達とピカピカの笑顔を交わし、小学校での再会を約束していました。

3月30日 | 勝部自治会火まつり交流館

吉野 彰さん 特別講演会



中高生約100人を前に講演 「未来の社会と自分を想像して」

リチウムイオン電池に関する研究開発の功績により令和元年にノーベル化学賞を受賞した旭化成株式会社 名誉フェロー 吉野 彰さんが「リチウムイオン電池が拓く未来社会」と題して、約100人の中高生を前に講演を行いました。

吉野さんは講演後に交流タイムを設け、中高生からの進路や研究についての質問に一人ひとり丁寧に答えていました。

3月27日 | 市役所 多目的ホール

広報もりやまは
右記施設に設置

市役所、各地区会館、JR守山駅(駅前総合案内所)、市立図書館、すこやかセンター、市内金融機関、市内郵便局、市内平和堂各店とアルプラザ栗東、丸善守山店、市内セブンイレブンなど

スマートフォンでも
広報が読めます



※アプリの使用は無料ですが、通信費は各回線ごとのご負担となります。
※アプリの閲覧中に広告が表示されますが、その内容に守山市は責任を負いません。

「Machiro」アプリをインストール



「Sidebooks」アプリをインストールし、「ちいき本棚」を選択



守山ニュース 「守山ニュース」びわ湖放送
毎月第1・3金曜日放送中

●ほたるのまち守山!

野洲川健康ファミリーマラソン大会(再放送)
4月19日(金)午後8時20分~8時25分

●未定

5月3日(金・祝)午後8時20分~8時25分



YouTube「守山市広報」で過去の放送を視聴できます